

80名の第一線研究者による共同執筆

●がん、糖尿病、メタボ、認知症、インフルエンザなどに茶がどう効くか？ ヒト試験でここまでわかった！

●カテキン、テアニン、サポニン、チャフロサイドなど、注目の機能性成分の製法から活用法まで



新版 茶の機能

一〇年ぶり、待望の新版！
茶の未来を拓く、関係者必携の本

ヒト試験から分かった新たな役割

企画 公益社団法人 日本茶業中央会

編集 衛藤英男・富田勲・榛村純一・伊勢村護・原征彦・横越英彦・山本(前田)万里

製作協力 公益社団法人 静岡県茶業会議所

発行 一般社団法人 農山漁村文化協会

B5判上製・約600ページ
定価7,560円(本体価格7,000円)

3000年飲まれている、養生に欠かせない「薬」— 飲み続けることが効果を発揮

とくに女性に有効？ 緑茶の胃がん予防効果
飲み続けることが、がんの予防につながる
メタボを防ぐカテキンの効果
脂肪を減らすなら一日500～600mlのお茶!?
紅茶より緑茶が心血管疾患に効果
インフルエンザウイルスに対抗する茶カテキン
水だし緑茶が免疫力を高める!?
抹茶入りパンで糖尿病予防
認知症治療の未来を拓くカテキン・テアニン
お茶が防ぐ放射線—ストロンチウム90の吸収を防ぐ
抗酸化・抗ストレスで注目の新品種「サンルージュ」
機能性を高めるギャバロン茶や低カフェイン茶の製法
カテキンの宝庫？ 微生物発酵茶
抗菌・消臭など暮らしに役立つ茶
のみこみやすく脱水予防、介護の基本食「緑茶ゼリー」
エコで持続的な茶殻活用ビジネス



新版 茶の機能

ヒト試験から分かった新たな役割

企画＝公益社団法人 日本茶業中央会
編集＝衛藤英男・伊勢村護・富田勲・原征彦・山本(前田)万里・横越英彦・榛村純一
製作協力＝公益社団法人 静岡県茶業会議所
発行＝一般社団法人 農山漁村文化協会

B5判並製・約600ページ・定価7,560円(本体価格7,000円)

目次構成

第1章 序論 茶の効能研究小史

- (1) 古典にみる茶の効能／茶の効能研究小史 年表 岩間眞知子
- (2) 発展を続ける効能研究 富田 勲(静岡県立大学名誉教授)

第2章 疾病予防機能

2-1 抗がん作用

- (1) 基礎 伊勢村護(静岡県立大学)
- (2) 疫学、臨床
 - ① 疫学調査・臨床試験研究の現況 伊勢村護(静岡県立大学)
 - ② 胃がんに関する疫学調査研究 笹月静・津金昌一郎(国立がん研究センター)
 - ③ 大腸腺腫予防の基礎と臨床研究 清水雅仁・森脇久隆(岐阜大学)
 - ④ 緑茶カテキン感知しセプター 立花宏文(九州大学)
 - ⑤ 臨床試験と新薬開発 原 征彦(静岡県立大学客員教授)

2-2 メタボリックシンドローム

- (1) 基礎
 - ① 緑茶および緑茶成分の肥満予防効果 茶山和敏(静岡大学)
 - ② コレステロール吸収阻害 池田郁男(東北大学)
 - ③ ガレート型カテキンの体脂肪低下作用 角田隆巳(伊藤園)、池田郁男(東北大学)
 - ④ 脳卒中予防 田淵正樹・大島佳奈(近畿大学)、池田雅彦(常葉大学)
 - ⑤ 血圧上昇抑制作用 池田克己・安井菜穂美(武庫川女子大学)
 - ⑥ 動脈硬化予防 池田雅彦(常葉大学)
- (2) 疫学、臨床
 - ① 疫学、臨床研究の現況 伊勢村護(静岡県立大学)
 - ② 茶カテキンの体脂肪低減効果 佐久間正・高瀬秀人・長谷正・時光一郎(花王㈱)
 - ③ 脂質代謝改善効果ーヒト介入試験 栗山進一(東北大学)
 - ④ 心血管疾患に対する効果ー疫学研究 鈴木拓史(山形大学)、伊勢村護(静岡県立大学)

2-3 インフルエンザ・カゼ予防

- (1) 基礎 鈴木 隆(静岡県立大学)
- (2) 疫学、臨床
 - ① インフルエンザ予防 山田 浩(静岡県立大学)
 - ② カゼ(疫学調査) 野田龍也(浜松医科大学)
 - ③ 抗ウイルス薬 開発邦宏(大阪大学産業科学研究所)

2-4 免疫調節作用

- (1) 基礎 山下修矢・立花宏文(九州大学)
- (2) 疫学、臨床
 - ① 免疫賦活作用(ヒト介入試験と作用機序) 物部真奈美(野菜茶業研究所)
 - ② メチル化カテキンの抗アレルギー作用(ヒト介入試験) 山本(前田)万里(食品総合研究所)

2-5 抗糖尿病作用

- (1) 基礎 三好規之(静岡県立大学)
- (2) 疫学、臨床
 - ① 血糖上昇抑制作用 松浦寿喜(武庫川女子大学)
 - ② 糖尿病発症リスク 丸山皆子・磯 裕康(大阪大学)

2-6 肝疾患予防効果 鈴木拓史(山形大学)

2-7 老化と認知症

- (1) 基礎 海野けい子(静岡県立大学)
 - (2) 認知症の疫学、臨床 山田 浩(静岡県立大学)
- #### 2-8 神経伝達物質 山田貴史・横越英彦(静岡県立大学)
- #### 2-9 抗酸化ストレス
- (1) 基礎 竹内征夫・酒居一雄(日本老化制御研究所)
 - (2) アンチエイジング 半田 修・八木信明・内藤裕二・吉川敏一(京都府立医科大学)

2-10 メイラード反応に対する茶葉抽出物の抑制効果 木苗直秀(静岡県立大学)

2-11 放射線の生体影響に対する茶の抑制効果 増田修一・島村裕子(静岡県立大学)

第3章 最近の成分分析法

- 3-1 メタボリック・プロファイリング 藤村由紀・三浦大典・割石博之・立花宏文(九州大学)
- 3-2 抗酸化(ORAC法、DPPH法、PAO法とバイオマーカーなど) 酒居一雄・竹内征夫(日本老化制御研究所)、佐野満昭(静岡県立大学)
- 3-3 D N A解析 常吉俊宏(静岡理科大学)
- 3-4 合成カテキン
 - (1) 独自の合成方法論を基盤とするカテキンプロープの効率的合成 菅 敏幸・浅川倫宏・奥 直人(静岡県立大学)、塚田秀夫(浜松ホトニクス(株))
 - (2) 分子イメージングによるカテキンの動態解析 奥直人・清水広介・菅敏幸・山田静雄(静岡県立大学)、塚田秀夫(浜松ホトニクス(株))

第4章 新しい栽培、製茶技術(茶の機能を中心に)

- 4-1 機能性成分に着目した茶の種類 根角厚司(野菜茶業研究所)
- 4-2 機能性成分に着目した製茶法 中村順行(静岡県立大学)
- 4-3 C T C機の概要と本邦における「C T C緑茶」普及の試み 原 征彦(静岡県立大学客員教授)

第5章 香味

- 5-1 味センサー 小柳道啓(味香り戦略研究所)
- 5-2 香味と嗜好性 川上美智子(茨城キリスト教大学)
- 5-3 香り成分 春日久栄(高砂香料)
- 5-4 苦味、渋味 中山 勉(日本獣医生命科学大学)、石井剛志(静岡県立大学)
- 5-5 色 木幡勝則(野菜茶業研究所)

第6章 機能性成分(製法、分析法、生物活性、用途)

- 6-1 カテキン類 阪中専二(愛知学泉大学)
- 6-2 カフェイン 陽東 藍(静岡県産業振興財団)、横越英彦(静岡県立大学)
- 6-3 メチル化カテキン 佐野満昭(静岡県立大学)、宮瀬敏男(前静岡県立大学)
- 6-4 加水分解型タンニン(機能性、用途) 山本(前田)万里(食品総合研究所)、立花宏文(九州大学)
- 6-5 テアニン 横越英彦(静岡県立大学)、陽東 藍(静岡県産業振興財団)
- 6-6 チャの花部、種子、葉部のサポニン成分ー構造、生体機能と地域変動ー 吉川雅之(京都薬科大)
- 6-7 テアフラビン 竹元万寿美(奥羽大学)
- 6-8 フラボン類・チャフロサイド 石田均司(静岡県立大学)
- 6-9 ビタミン、ビタミン様物質(バイオファクター)とミネラル 富田 勲(静岡県立大学名誉教授)
- 6-10 水溶性高分子画分(TND s) 中村好志(椋山女学園大)

第7章 新しい加工法と機能性製品

- 7-1 微生物制御発酵茶 石丸幹二(佐賀大学)
 - 7-2 緑茶の機能とその利用 小國伊太郎(静岡理科大学)、茶山和敏(静岡大学)
 - 7-3 緑茶ゼリー 金谷節子(浜松大学)
 - 7-4 白葉茶 一家崇志・森田明雄(静岡大学)
 - 7-5 亜臨界水抽出茶 衛藤英男(静岡大学名誉教授)
 - 7-6 びわ葉と緑茶三番茶葉を混合した発酵茶 宮田祐次(長崎県農林技術開発センター)、田中一成(長崎県立大学)
 - 7-7 茶殻リサイクルシステムによる環境負荷低減 佐藤崇紀(伊藤園)
- ### 8章 茶業界の課題とお茶の機能・効能・文化の総学習運動
- 8-1 茶業の未来 富田 勲(静岡県立大学名誉教授)
 - 8-2 茶業振興と効能研究による消費拡大 榛村純一(日本茶業中央会)

(公社)静岡県茶業会議所 〒420-0005 静岡市葵区北番町81 静岡県茶業会館 2 F
TEL 054-271-5271 FAX 054-252-0331

注文書	新版 茶の機能		冊 定価7,560円(本体価格7,000円)
氏名(団体名)	ご住所(〒 -)		
(ご担当者様)	TEL - - FAX - -		